

地域づくりとSDGs 地域コーディネーター養成講座

第1回講座 ～コーディネーターって何だろう？～



宜野湾市では、地域で活動する人材や、地域の多様な人や組織、力、資源をつなぐ人材を発掘・育成することを目的に、「地域コーディネーター養成講座」を実施しています。

7月18日(日)、宜野湾市中央公民館からzoomで配信され、学校関係者、学生や地域で活動されている方など約40名の受講生が参加しました。

第1回となる今回は、実際に地域で活動している方の事例紹介や参加者同士のグループワーク、講師のパネルディスカッションを通じてコーディネーターの役割や自分の魅力を生かしたコーディネーター像を考えました。

基調講演①

「地域の宝が未来をつくる」

仲間あずみさん

宜野湾市の地域づくり推進助成金を活用し、3年間、地域資源を活用したワークショップを実施しました。

活動のきっかけ、出前授業やワークショップの取り組みの紹介、コーディネーターとして大切にしていることをお話しいただきました。



仲間 あずみさん

ひとりひとりの行動が地域を元気にしていく

基調講演②

「教室にホンモノを届ける」

上間哲朗さん

今帰仁村教育委員会と学校と地域を繋ぐコーディネーターとして活動をしています。教室にホンモノを届ける意味、これまで取り組んだ授業の紹介、地域に出向くことの大切さをお話ししてい

いただきました。



上間 哲朗さん

地域の資源と学校教育を結びつける

パネルディスカッション

基調講演の後には、FMぎのわんの山内 一郎さんから、コミュニティ放送局に地域支援部をつくった経緯、しかたに自然案内の鹿谷 麻タさんからは、地域の資源を活かした環境学習の取り組みを紹介しました。

地域にはたくさんのお宝 人材が資源

続いて、基調講演をしていた仲間あずみさん、上間さん、活動紹介をしていた山内さんに登壇いただき、鹿谷さんの進行でパネルディスカッションを行いました。パネルディスカッションでは、活動してみたいの新たな気づきや、コーディネーターの役割やあり方、今後やってみたいことをそれぞれの立場からお話しいただきました。



鹿谷 麻タさん



山内 一郎さん



詳細はコチラ▲

▲参加した方でグループワークを行い、自分が感じる地域課題、その解決のためにどんな連携が必要かを話し合いました。

参加者からのコメント

- 仲間を集めるには、コミュニケーションが大事だと改めて感じました。
- 人も資源であるということに気がきました。
- 活動する上で、「自分が楽しむ」ことが大事だという話が印象的でした。

次回第2回講座は、「学生とまちの繋がり」というテーマで高校と地域が連携したSDGsの実現を考えます。

地域課題の解決・地域の魅力発掘
宜野湾市でまちづくりをしませんか？
皆さまからの事業提案を募集します。



事業目的 主体的に地域づくりを行う市民団体等を育成・支援することを目的に、事業に必要な経費を助成します。(最大50万円)

対象事業 人材育成、地域文化振興、まちづくり事業など

申込資格 市内で活動する2名以上の団体。

申込締切 令和3年10月29日(金) 17:00必着

問い合わせ 市民協働推進課 ☎893-4411(内線2222)



詳細はコチラ▲



主催:お父ring沖縄
申し込み方法などの詳細はコチラ▶

